

原子力技術応用工学科 専門分野課程表

分野	系	科目名	単位数	開講コース および 必修・選択の別 (○印は必修)	毎週授業時間数								教職関係科目	備考			
					1年		2年		3年		4年						
					前	後	前	後	前	後	前	後					
専門	学部共通科目	FUT実践学演習基礎	2	⊕			2							PBL			
		FUT実践学演習Ⅰ	2	全				2						PBL			
		FUT実践学演習Ⅱ	2	全					2					PBL			
		FUT実践学演習Ⅲ	2	全						2				PBL			
	専門	専	放射線基礎	2	⊕	2								★必修			
			原子力基礎	2	⊕	2											
			放射線測定学	2	⊕		2										
			基礎工学実験	2	⊕	4									★必修		
		門	放射線生物学	2	全		2								★必修		
			放射線生物学演習	2	全			2							★		
			放射線物理学	2	全		2								★必修		
			放射線物理学演習	2	全			2									
			基盤工学実験(放射線測定実験)	2	⊕			4									
			基	伝熱・流体工学	2	全				2							
				材料科学	2	全				2							
				電気電子工学Ⅰ	2	⊕				2							
				電気電子工学Ⅱ	2	全					2						
				機械工学	2	全					2						
				計測制御工学	2	全						2					
		原子力法規		2	全							2					
		放射線管理学		2	⊕						2					★必修	
		科	放射線管理学演習	2	全							2				★	
			創造工学実験Ⅰ	2	⊕							4					
			原子力英語演習Ⅰ	2	全								2				
			原子力行政	2	全									2			
			原子力社会学	2	全								2				
			原子力倫理	2	⊕							2				★必修	
			原子力安全学	2	⊕								2				
			創造工学実験Ⅱ	2	⊕									4			
原子力英語演習Ⅱ	2		全										2				
目	基盤工学実験(アイトーブ化学実験)	2	①・2								4						
	原子核反応学	2	①・2				2							★必修			
	原子炉プラント工学	2	①・2					2									
	原子力ロボット工学	2	①・2				2										

分野	系	科目名	単位数	開講コース および 必修・選択の別 (○印は必修)	毎週授業時間数								教職関係科目	備考
					1年		2年		3年		4年			
					前	後	前	後	前	後	前	後		
専門分野	専門応用科目	基盤工学実験 (電気、機械系実験)	2	①・2				4						
		核燃料工学	2	①・2					2					
		バックエンド工学	2	①・2						2			★必修	
		放射線化学	2	1・②			2						★	
		放射線照射工学	2	1・②			2							
		基盤工学実験 (放射線照射実験)	2	1・②				4						
		非破壊検査技術	2	1・②					2					
		基盤工学実験 (非破壊検査実験)	2	1・②						4				
		環境モニタリング工学	2	1・②					2				★	
		放射線応用工学	2	1・②					2					
放射線人体影響学	2	1・②						2			★			
全学共通科目		卒業研究	6	③							○	○		

各コースの開講単位数 (2年次からコース分け)

原子力工学コース	(N 1)	必修	46 単位	選択	50 単位	計	96 単位
放射線応用コース	(N 2)	必修	44 単位	選択	52 単位	計	96 単位

開講コース欄の記号について
 全:各コース共通科目 (コース分け以前は学科共通科目)
 1:N 1 コースの科目
 2:N 2 コースの科目

★印の科目は、原子力技術応用工学科在籍の学生が、教育職員免許状 [高等学校教諭一種免許状 (工業)] を取得するための科目である。詳しくは教職課程表を参照すること。